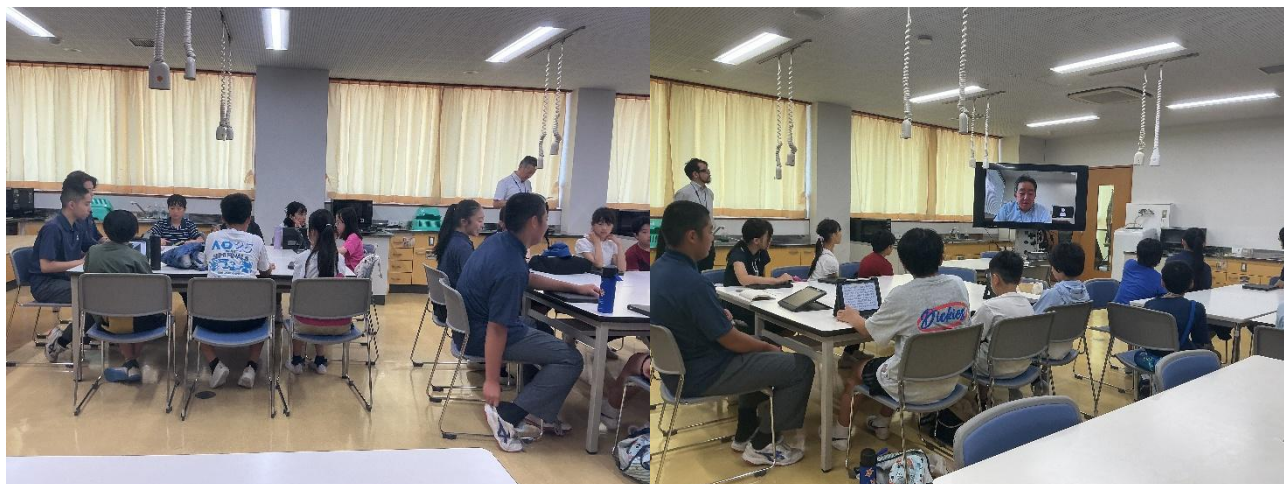


品川区児童生徒会役員懇談会が行われました



夏休みが始まり、10日ほど過ぎたところですが、いかがお過ごしでしょうか。かなり暑い日もありますので、くれぐれも熱中症にはお気をつけください。

さて、少し前の話になりますが、夏休みが始まってすぐの7月21日（火）の午前中に、「品川区児童生徒会役員懇談会」という会があり、本校からは、代表委員会に所属する4・5・6年生の有志9名が、品川学園で実施した会議に参加してくれました。

この会は、区内の小・中学校・義務教育学校の児童生徒の代表が、各中学校（義務教育学校）にそれぞれ集まり、「ウエルビーングを実感できる学校や社会をつくるために、児童会生徒会が取り組んできたことやこれからやってみたいこと」の意見交換をするものです。さらに、オンラインを使って各会場をつなぎ、各会場でどのような話し合いがされたのか、互いに共有する時間も設定されていました。

本校から参加した児童のみなさんは、6年生を中心に、よく事前に準備をして当日を迎えていました。写真左にあるように、当日は、品川学園の生徒会のみなさん、御殿山小と本校の代表委員会のみなさんでグループをつくり、各校の取り組みについて説明したり、意見交換をしたりと、積極的に話し合いに参加をしてきてくれました。

話し合いで出てきた内容は、「校則の見直し」や「児童・生徒のあいさつをより活発にするために」「よりよい学校づくり」など多岐に亘りました。全体に対する講評の中で、教育委員会の方から、「ウエルビーングな状態を目指して、児童生徒会がアイデアを企画したり実行したりすることは、とても大変だけれども、大変価値があることで、ぜひ今後も頑張ってください」とお話しいただきました（写真右）。

参加した本校代表委員の子どもたちは、「学校を代表している各校の人たちと、意見交換を活発にすることができた」「今日の内容を持ち帰り、9月からの委員会活動で生かしたい」という感想を聞くことができました。参加してくれたみなさん、本当にありがとうございました。

※夏季休業期間中は、紙ベースでの配布はせず、配信とホームページのアップのみです。